

(別添3)

講義を通信で行う際の基準

1 初任者研修課程

範 囲	別添1の別表2-1に定めるカリキュラムのうち、講義科目とする。
学習方法	テキスト等の教材による自宅学習の方法により行うものとする。 受講者の理解度について添削課題を課すことにより確認するものとする。 通信のできる各科目毎の上限時間は別表1のとおりとし、最大合計40.5時間とする。 受講者の理解度の向上に資するため、面接指導を行うものとする。
課題作成者	別添1の別表2-1に定める講師要件を満たす者とする。
課題内容	別添1の別表2-1に定めるカリキュラムの内容を網羅するものとする。
学習期間	講義についての学習期間は4週間以上とする。ただし、ここでいう学習期間とは、開講日から最後の添削問題提出日までとする。
設問の種類	選択式、穴埋め式、記述式等の他に各回1問以上論述式(200文字以内)を設けるものとする。 設問については、設問方式が偏らないよう留意すること。
添削指導	添削者は、別添1の別表2-1に定める講師要件を満たす者とし、担当講師が行うこと。
評価	各科目の採点は100点満点法により、A・B・C及びDに分け、AからCまでを合格としDを不合格とする。 (1) A (90点以上) (2) B (89点から80点) (3) C (79点から70点) (4) D (69点以下)
再提出	不合格者の者に対しては、課題の再提出を義務付け指導を行うものとする。
その他	自宅学習で使用する課題を提出すること。 受講者からの課題に関する質問への回答責任者、回答期限を定めること。 制度改正、テキストの改訂ごとに添削課題の内容について見直すこと。

(別添3)

2 生活援助従事者研修課程

範 囲	別添1の別表2-2に定めるカリキュラムのうち、講義科目とする。
学習方法	テキスト等の教材による自宅学習の方法により行うものとする。 受講者の理解度について添削課題を課すことにより確認するものとする。 通信のできる各科目毎の上限時間は別表2のとおりとし、最大合計29時間とする。 受講者の理解度の向上に資するため、面接指導を行うものとする。
課題作成者	別添1の別表2-2に定める講師要件を満たす者とする。
課題内容	別添1の別表2-2に定めるカリキュラムの内容を網羅するものとする。
学習期間	講義についての学習期間は4週間以上とする。ただし、ここでいう学習期間とは、開講日から最後の添削問題提出日までとする。
設問の種類	選択式、穴埋め式、記述式等の他に各回1問以上論述式(200文字以内)を設けるものとする。 設問については、設問方式が偏らないよう留意すること。
添削指導	添削者は、別添1の別表2-2に定める講師要件を満たす者とし、担当講師が行うこと。
評価	各科目の採点は100点満点法により、A・B・C及びDに分け、AからCまでを合格としDを不合格とする。 (1) A (90点以上) (2) B (89点から80点) (3) C (79点から70点) (4) D (69点以下)
再提出	不合格者の者に対しては、課題の再提出を義務付け指導を行うものとする。
その他	自宅学習で使用する課題を提出すること。 受講者からの課題に関する質問への回答責任者、回答期限を定めること。 制度改正、テキストの改訂ごとに添削課題の内容について見直すこと。

(別表1)

初任者研修課程通信時間数（通信課程で実施できる上限時間）

科 目	通信形式で実施できる上限時間※	面接形式で実施する時間	合計時間
①職務の理解	0時間	6時間	6時間
②介護における尊厳の保持・自立支援	7.5時間	1.5時間	9時間
③介護の基本	3時間	3時間	6時間
④介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	1.5時間	9時間
⑤介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間	6時間
⑥老化の理解	3時間	3時間	6時間
⑦認知症の理解	3時間	3時間	6時間
⑧障害の理解	1.5時間	1.5時間	3時間
⑨こころとからだのしくみと生活支援	12時間	63時間	75時間
⑩振り返り	0時間	4時間	4時間
小 計	40.5時間	89.5時間	130時間

※通信のできる上限時間を示したものです。

(別表2)

生活援助従事者研修課程通信時間数 (通信課程で実施できる上限時間)

科 目	通信形式で実施できる上限時間※	面接形式で実施する時間	合計時間
①職務の理解	0時間	2時間	2時間
②介護における尊厳の保持・自立支援	3時間	3時間	6時間
③介護の基本	2.5時間	1.5時間	4時間
④介護・福祉サービスの理解と医療の連携	2時間	1時間	3時間
⑤介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間	6時間
⑥老化と認知症の理解	5時間	4時間	9時間
⑦障害の理解	1時間	2時間	3時間
⑧こころとからだのしくみと生活支援	12.5時間	11.5時間	24時間
⑨振り返り	0時間	2時間	2時間
小 計	29時間	30時間	59時間

※通信のできる上限時間を示したものです。